

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会
開・閉会式会場等整備実施設計業務委託仕様書

1 委託業務名

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会開・閉会式会場等整備実施設計業務

2 目的

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開・閉会式及びいちご一会とちぎ大会の陸上競技会の円滑な運営のため、「いちご一会とちぎ国体総合開・閉会式会場整備基本設計」、「いちご一会とちぎ大会開・閉会式会場整備基本設計」、「いちご一会とちぎ大会陸上競技会場整備基本設計」（以下「基本設計」という。）に基づき、会場の仮施設整備等に関して必要となる詳細図書を「いちご一会とちぎ国体総合開・閉会式会場整備実施設計」、「いちご一会とちぎ大会開・閉会式会場整備実施設計」、「いちご一会とちぎ大会陸上競技会場整備実施設計」（以下「実施設計」という。）として作成する。

3 委託期間

契約締結の日の翌日から令和 4 (2022) 年 3 月 4 日（金）まで

4 通則

- (1) 受注者は、本業務を実施するにあたり、発注者と詳細に協議を行い、発注者の承認を受けて業務を進めるものとする。
- (2) 本仕様書により難しい事項、明示のない事項もしくは疑義を生じた事項は、発注者と受注者で協議の上決定するものとする。

5 業務内容

本業務は、基本設計に基づき、以下の実施設計を行う。

設計に当たっては、提示する与条件の資料及び現地を十分に調査の上、発注者と打合せを重ねて設計図書を作成し、その確認を得ること。

また、経済的・効率的な運営を意識し、コスト縮減について積極的に提案すること。

なお、基本設計からの大幅な変更があった場合においても柔軟に対応するものとし、これらの再検討、見直しを含めた技術的な助言等、コンサルタント業務についても担うものとする。

- (1) いちご一会とちぎ国体総合開・閉会式会場整備実施設計及びいちご一会とちぎ大会開・閉会式会場整備実施設計

ア ゾーニング計画及び動線計画（時間区分別）の作成

基本設計に基づき、ゾーニング計画及び動線計画について詳細に検討し、作成する。作成に当たっては、入退場に必要の滞留スペースや円滑な移動が確保できるよう検証すること。

なお、国体及び障スポについて、それぞれの開・閉会式ごとに作成することとし、ID管理区域及び金属探知管理区域を明示すること。

- a ゾーニング計画図
- b 時間別動線計画図

※時間区分は以下を参考とするが、式典計画等と整合を図ること。

| 【国体総合開会式】 令和4(2022)年10月1日(土) | 【国体総合閉会式】 令和4(2022)年10月11日(火) |
|--|---|
| 09:00 開場 11:00 オープニングプログラム開始 12:50 オープニングプログラム終了 13:00 式典演技開始 13:30 式典演技終了 13:51 開式通告 14:47 閉式通告 14:49 役員・選手団退場開始 15:04 役員・選手団退場完了 15:05 エンディングプログラム開始 15:34 エンディングプログラム終了 | 12:20 開場 13:00 オープニングプログラム開始 13:45 オープニングプログラム終了 14:00 開式通告 14:51 閉式通告 14:53 役員・選手団退場開始 15:09 役員・選手団退場完了 |
| 【障スポ開会式】 令和4(2022)年10月29日(土) | 【障スポ閉会式】 令和4(2022)年10月31日(月) |
| 07:30 開場 08:50 オープニングプログラム開始 09:50 オープニングプログラム終了 10:00 開式通告 11:11 閉式通告 11:13 役員・選手団退場開始 11:29 役員・選手団退場完了 11:30 エンディングプログラム開始 11:58 エンディングプログラム終了 | 13:00 (陸上競技会終了) 14:00 開場 15:00 オープニングプログラム開始 15:20 オープニングプログラム終了 15:30 開式通告 15:51 閉式宣言 15:58 ファイナルステージ開始 16:28 ファイナルステージ終了 16:30 役員・選手団退場開始 16:45 役員・選手団退場完了 |

イ 仮施設整備計画及び既存施設利用計画の作成

開・閉会式会場等で開催される競技会のスケジュールと整合を図りながら既存施設を最大限利用し、国体及び障スポについて、それぞれの開・閉会式ごとに仮施設整備計画及び既存施設利用計画を作成する。

なお、配置計画の検討に当たり、必要に応じて現地にて仮施設等を試設検証すること。

- a 業務別に整理した各施設（仮設・既設）整備項目一覧
- b 仮施設整備計画図
- c 既存施設利用計画図
- d 以下の各期間における、仮施設の撤去、再設置、新設、既存施設の利用・用途変更が生じるものの一覧表及び転換計画

[いちご一会とちぎ国体総合開・閉会式会場整備実施設計]

- ・国体総合開会式終了後から国体陸上競技会開始までの間
- ・国体陸上競技会終了後から国体総合閉会式開始までの間

- ・国体総合閉会式終了後から障スポ開会式開始までの間
[いちご一会とちぎ大会開・閉会式会場整備実施設計]

- ・障スポ開会式終了後から障スポ陸上競技会開始までの間

- ・障スポ陸上競技会終了後から障スポ閉会式開始までの間

ウ ユニバーサルデザイン施設（設備）配置計画の作成

カンセキスタジアムとちぎを含む栃木県総合運動公園全体のユニバーサルデザイン施設（設備）配置計画を作成する。

エ 会場装飾・飾花計画の作成

基本設計に基づく会場デザイン、装飾、飾花計画について、詳細に検討し、開・閉会式会場等における以下の会場装飾・飾花計画を作成する。

装飾・飾花計画については、国体・障スポと統一したデザインとすることとし、国体で作成した装飾・飾花が継続的に利用可能なものについては、障スポに再利用できるよう考慮すること。

なお、飾花計画においては、使用する花の検討、飾花内容の検討、飾花方法の検討、飾花の適正な管理方法の検討などを含むこととする。

a 会場全体の装飾・飾花計画

- ・各種装飾物のデザイン図、詳細図、配置図
- ・プランター飾花配置図、デザイン飾花詳細図

b ロイヤルボックス、ロイヤルゾーン等の装飾・飾花計画

オ 会場サイン計画の作成

開・閉会式会場等におけるサイン計画を作成する。

なお、サイン計画の作成に当たっては、国体で作成したサインを障スポに再利用できるよう考慮するとともに、国体・障スポで統一したデザインとすること。

a 品名、仕様、数量及び調達方法等を取りまとめた一覧表

b サイン配置計画図（新設・撤去・転換等を明示すること）

c 平面構成、側面構成、デザイン、取付方法等を明らかにした設計図

カ 仮設施設詳細設計書の作成

基本設計に基づく仮設施設設計書について、詳細に検討し、開・閉会式の運営に必要な以下の仮設施設の検討書・計算書及び工事発注用の設計図書を作成する。

また、構造検討に当たっては、必要に応じて地盤調査を行い、構造計算書（主要施設の構造計算書の作成及びパイプテントや看板等の仮設施設に作用する自重、積載加重、風圧や地震等に対し安全であることを確認するもの。）を作成するとともに、建築確認申請等の許可可や別途構造計算が必要な仮設施設の一覧表を作成すること。

なお、仮設施設撤去に伴い補修等が必要になる場合は補修等の方法も明示すること。

a ロイヤルボックス（視線検討図、日差し検討図及び雨の吹き込み検討図含む）

b 限定撮影台（御席への視線検討図含む）、皇室記者席

c 報道員席

d 一般撮影台、一般撮影スペース

e 音楽隊席

- f 総合案内所
- g 救護所
- h 入場口（金属探知機検査、荷物検査、ペットボトル飲料移替え・荷物預かり所、パンフレット等配布物の配置及び入場口毎の入場者処理能力検討書を含む）
- i 式典会場出入口
- j 実施本部（会場管理、式典、警備・消防、輸送等）
- k 控所（選手団、式典出演者、音楽隊、報道員、各業務員、補助員、ボランティア等）
- l 仮設トイレ（多機能トイレ、必要数の算定計算書含む）
- m 情報保障設備（ヒアリンググループ席、FM実況放送、手話・要約筆記関係等）
- n ユニバーサルデザイン仮設施設（スロープ、車いす観覧席（同伴席含む）、点字ブロック、音声誘導装置等）
- o 売店ブース、休憩所（おもてなし広場全体詳細図）、弁当引換所
- p 旗掲揚設備
- q 各種フェンス配置図
- r 仮設施設設置に伴う付帯的施設等（駐車スペース、テント、仮設トイレ、スロープ等の仮設施設箇所の整地・舗装設計及び原状復旧）
- s その他、開・閉会式会場等において運営上必要な施設、設備の設計

キ 式典等器具類整備計画の作成

基本設計に基づく式典等器具類整備計画について、詳細に検討し、整備計画を作成し、式典に必要な器具類（式典ステージ、式台、炬火台等）の保管場所、搬出入動線等を整理する。

ク 電気・放送・通信・給排水設備設計書の作成

基本設計に基づく電気・放送・通信・給排水設備計画及び設計書について、詳細に検討し、仮設施設、仮設備品に必要な設備設計を行い、工事発注用の設計図書を作成する。

- a 電気設備に関する設計
- b 通信設備に関する設計
- c 情報保障設備（機器）に関する設計
- d 給排水設備に関する設計
- e 照明設備に関する設計
- f その他必要設備に関する設計

ケ 通信関係電波伝搬調査及び通信機器整備計画の作成

開・閉会式会場各施設及び周辺駐車場について、実施本部員が使用する無線機及び携帯電話機の通話を効率的かつ正確に行うため電波伝搬調査を行い、各施設における通信機器整備計画を作成する。

なお、調査に当たっては、無線従事資格を有した者を配置するものとし、事前に調査計画を立てた上で発注者と協議すること。

- a 調査ポイント図・一覧表
- b 調査ポイントの電波調査結果
- c 調査ポイントにおける適正機種を選定、台数配備計画（通信機器整備計画）

コ 備品リスト及び備品レイアウト図の作成

基本設計に基づく備品リスト及び配置計画について、詳細に検討し、各施設・業務において必要となる仮設設備及び備品類（テント、机、椅子、フェンス、看板等）を把握し、これらの仕様・寸法・数量並びに既存備品、リース品、作製品及び工事区分を整理したリストを作成する。

また、仮設設備及び備品配置状況を明らかにした施設毎のレイアウト図を作成する。

サ スタンド収容人員算定書の作成

スタンド内の仮設施設等による視界不良席、警備、消防等を考慮した利用可能席数を算出し、利用可能席図を作成する。

シ 開・閉会式会場等鳥瞰図、装飾、飾花イメージ図の作成

基本設計に基づく開・閉会式会場等鳥瞰図、装飾、飾花イメージ図について、詳細に検討し、それぞれの図面を作成する。

- a 開・閉会式会場等全体鳥瞰図
- b 開・閉会式会場及び周辺の装飾、飾花
- c ロイヤルボックス及び音楽隊席周り
- d その他必要なイメージ図

ス 雨天時待避計画の作成

基本設計に基づく雨天時待避計画について、詳細に検討し、雨天時において待避可能な場所及び収容可能人員を把握し、追加設置が必要な仮設施設及び備品等を検討し、配置・動線計画を整理する。

なお、仮設テントは気象条件によっては撤去することがあるため、条件（風雨耐性）別に雨天時待避計画を作成する。

セ 荒天時会場整備計画の作成

基本設計に基づく荒天時会場整備計画について、詳細に検討し、荒天時に使用する開・閉会式会場の整備計画を作成する。

- a 動線計画
- b 各施設（仮設・既設）利用計画
- c 仮設施設の配置計画及び設計

(2) いちご一会とちぎ大会陸上競技会場整備実施設計

ア ゾーニング計画及び動線計画の作成

基本設計に基づき、ゾーニング計画及び動線計画について詳細に検討し、作成する。作成に当たっては、入退場に必要の滞留スペースや円滑な移動が確保できるよう検証すること。

- a ゾーニング計画図
- b 動線計画図

イ 仮設施設整備計画及び既存施設利用計画の作成

開・閉会式のスケジュールと整合を図りながら既存施設を最大限利用し、仮設施設整備計画及び既存施設利用計画を作成する。作成に当たっては、開・閉会式との転換によるもの、新設・撤去するものがわかるようにすること。

なお、配置計画の検討に当たり、必要に応じて現地にて仮施設等を試設検証すること。

- a 業務別に整理した各施設（仮設・既設）の整備項目一覧表
- b 仮施設整備計画図
- c 既存施設利用計画図

ウ ユニバーサルデザイン施設（設備）配置計画の作成

カンセキスタジアムとちぎを含む栃木県総合運動公園全体のユニバーサルデザイン施設（設備）配置計画を作成する。

エ 会場装飾・飾花計画の作成

開・閉会式会場との整合を図りつつ、競技会運営に適した計画を作成する。

オ 会場サイン計画の作成

開・閉会式会場との整合を図りつつ、競技会運営に適した計画を作成する。

なお、サイン計画の作成に当たっては、国体及び障スポ開会式から再利用できるように考慮するとともに、統一したデザインとすること。

- a 品名、仕様、数量及び調達方法等を取りまとめた一覧表
- b サイン配置計画図（新設・撤去・転換等明示すること）
- c 平面構成、側面構成、デザイン、取付方法等を明らかにした設計図

カ 仮施設詳細設計書の作成

基本設計に基づく仮施設設計書について、詳細に検討し、陸上競技会の運営に必要な以下の仮施設の検討書・計算書及び工事発注用の設計図書を作成する（開・閉会式会場整備と同じものは除く）。

また、構造検討に当たっては、必要に応じて地盤調査を行い、構造計算書（主要施設の構造計算書の作成及びパイプテントや看板等の仮施設に作用する自重、積載加重、風圧や地震等に対し安全であることを確認するもの。）を作成するとともに、建築確認申請等の許認可や別途構造計算が必要な仮施設の一覧表を作成すること。

なお、仮施設撤去に伴い補修等が必要になる場合は、補修等の方法も明示すること。

- a 各テント、ロイヤルボックス、多目的トイレ及びスロープ
- b その他陸上競技会の運営に必要な施設

キ 電気・通信・給排水等設備設計の作成

開・閉会式会場との整合を図りつつ、競技会運営に適した仮施設、仮設備品に必要な設備設計を行い、工事発注用の設計図書を作成する。

- a 電気設備に関する設計
- b 通信設備に関する設計
- c 情報保障設備（機器）に関する設計
- d 給排水設備に関する設計
- e 照明設備に関する設計
- f その他必要設備に関する設計

ク 通信機器整備計画の作成

開・閉会式会場等整備実施設計において実施する電波伝搬調査結果を踏まえ、陸上競技会場各施設及び周辺駐車場で実施本部員が使用する無線機及び携帯電話機の通話を効率的

かつ正確に行えるよう、各施設における通信機器整備計画を作成する。

なお、調査に当たっては、無線従事資格を有した者を配置するものとし、事前に調査計画を立てた上で発注者と協議すること。

- a 調査ポイント図・一覧表
- b 調査ポイントの電波調査結果
- c 調査ポイントにおける適正機種を選定、台数配備計画（通信機器整備計画）

ケ 備品リスト及び備品レイアウト図の作成

基本設計に基づく備品リスト及び配置計画について、詳細に検討し、各施設・業務において必要となる仮設設備及び備品類（テント、机、椅子、フェンス、看板等）を把握し、これらの仕様・寸法・数量並びに既存備品、リース品、作製品及び工事区分を整理したリストを作成する。

また、仮設設備及び備品配置状況を明らかにした施設毎のレイアウト図を作成する。

コ 代表者会議・監督会議・報道員会議レイアウト図の作成

陸上競技会に付随して行われる各種会議の会場レイアウト及び備品・什器・看板等の必要な情報を取りまとめた資料を作成する。

サ リハーサル大会会場整備実施設計の作成

本大会会場整備実施設計を基に、リハーサル大会会場整備実施設計を作成する。

(3) 会場整備費の算定

本仕様書による設計図書に基づく会場整備に係る整備、維持・保守、撤去・原状復旧、責任賠償保険等に要する経費について、国体・障スポ別及び発注に伴う区分別に、以下の資料を作成する。

なお、区分の詳細については、発注者と協議の上決定する。

また、積算に当たっては、その根拠を明らかにし、可能な限りコストの縮減（代替措置の提案等）に努めること。

- ア 数量調書
- イ 仕様書
- ウ 積算内訳書、代価表
- エ カタログ・見積書徴収
- オ その他発注者が指示するもの

(4) 施工計画書の作成

工事施工に当たって必要な以下の事項について、基本的内容を記載する施工計画書を作成する。

- ア 工程計画
- イ 施工手順
- ウ 施工方法（機材器具選定を含む）
- エ 支障物件・施工時仮設備

6 業務の実施

(1) 業務計画書

受注者は、契約締結後 14 日以内に業務計画書を作成し、発注者に提出しなければならない。
なお、業務計画書には、下記事項を記載するものとする。

- ・業務工程 ・業務組織計画 ・連絡体制（緊急時含む）・成果品の内容
- ・使用する主な図書、基準及び主な機器（ソフトウェア）

(2) 会場整備に関する会議等への支援等

本業務の実施に当たっては、必要に応じ、発注者において開催する会議等（関連する他の業務（式典、警備、輸送、救護、入場管理等）との情報共有や調整のために概ね 1 か月毎に開催する会議等）に出席し、想定される課題及び対策案について積極的に提案するものとする。

なお、この際の会議資料作成、説明、進行を行うこと。

(3) 開・閉会式会場等整備に伴う業務調整等

会場等整備に伴い、調整を要する業務（式典、警備、輸送、救護、入場管理、国体競技等）に係る項目出し等を行い、想定される課題及び対応案について積極的に提案し、発注者、関係機関、団体等と検討、協議、調整を行うこと。

また、必要に応じて関係機関、団体及び発注者が別途契約した又は契約する業務受注者（式典、警備、輸送、救護、入場管理、国体競技等）等との協議、調整を行うこと。

(4) 協議・打合せ

業務における協議・打合せは、業務着手時及び各成果品納入時に行うほか、発注者が必要とした場合は、随時検討内容や進行状況について、協議・打合せを行うとともに、資料や情報の提供を行うものとする。

また、打合せ等の内容については、その都度受注者が書面に記録し、発注者に報告すること。

(5) 関係官公庁との協議等

ア 本業務を実施するに当たっては、関係官公庁と密に打合せを行い、諸手続きが必要な場合は、設計図書等を作成し、速やかに行うものとする。

イ 建築基準法（昭和 25 年法律第 201 号）等の法令に基づく申請が必要な場合は、申請に必要な書類の原案を作成し、発注者に提出する。

また、その申請及び受領に立ち会わなければならない。

ウ 関係官公庁等と打合せを行った場合又は諸手続きを行った場合は、その内容について報告書を作成し、発注者に速やかに提出する。

(6) 権利義務の譲渡等

受注者は、この契約により生じる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は継承してはならない。

ただし、発注者に書面による承諾を得た場合はこの限りではない。

(7) 著作権

受注者は、委託業務に係る成果品の著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条に定める権利を含む。）を発注者に無償で譲渡するものとし、著作者人格権に基づく権利を行わないこととする。

また、受注者は、成果品に係る全てについて、発注者の承認を得ずに第三者に公表、貸与及び使用させてはならない。

7 成果品等

(1) 成果品の仕様、納品数、納期等

| | 成果品 | 仕様 | 納品数 | 納期 |
|---|--|-----------|------|-------------------------|
| ア | いちご一会とちぎ国体総合開・閉会式 会場整備実施設計書 ※サイン計画、備品レイアウトは別製本 | A3判2つ折り製本 | 30部 | 令和4(2022)年 3月4日(金)まで |
| イ | いちご一会とちぎ国体総合開・閉会式 会場整備実施設計書(概要版) | A3判製本 | 30部 | 令和4(2022)年 3月4日(金)まで |
| ウ | いちご一会とちぎ国体総合開・閉会式 会場整備実施設計書 備品レイアウト | A3判2つ折り製本 | 30部 | 令和4(2022)年 3月4日(金)まで |
| エ | いちご一会とちぎ大会開・閉会式会場 整備実施設計書 ※サイン計画、備品レイアウトは別製本 | A3判2つ折り製本 | 30部 | 令和4(2022)年 3月4日(金)まで |
| オ | いちご一会とちぎ大会開・閉会式会場 整備実施設計書(概要版) | A3判製本 | 30部 | 令和4(2022)年 3月4日(金)まで |
| カ | いちご一会とちぎ大会開・閉会式会場 整備実施設計書 備品レイアウト | A3判2つ折り製本 | 30部 | 令和4(2022)年 3月4日(金)まで |
| キ | いちご一会とちぎ国体・いちご一会と ちぎ大会開・閉会式会場 サイン計画 | A3判2つ折り製本 | 30部 | 令和4(2022)年 3月4日(金)まで |
| ク | いちご一会とちぎ大会陸上競技会場 実施設計書 | A3判2つ折り製本 | 30部 | 令和4(2022)年 3月4日(金)まで |
| ケ | いちご一会とちぎ大会陸上競技会場 実施設計書(概要版) | A3判製本 | 30部 | 令和4(2022)年 3月4日(金)まで |
| コ | いちご一会とちぎ大会陸上競技リハ ーサル大会会場実施設計書 | A3判2つ折り製本 | 30部 | 令和4(2022)年 1月7日(金)まで |
| サ | ア～コ 中間報告書 ※資料の内容は、ゾーニング計画、動線計 画、仮施設整備計画、既存施設利用計画の 他発注者との協議による | 電子データ | 1セット | 令和3(2021)年 9月3日(金)まで |
| シ | その他検討書(通信関係電波伝搬調査 報告書、通信機器整備計画書、構造計 算書等) | A4判印刷製本 | 6部 | 令和4(2022)年 3月4日(金)まで |
| ス | 会場整備費積算図書・会場管理経費積 算図書 | A4判印刷製本 | 6部 | 令和4(2022)年 3月4日(金)まで |
| セ | ア～ス 電子データ | 電子媒体一式 | 3セット | 令和4(2022)年 3月4日(金)まで |

(2) 電子データの形式等

電子データの提出に当たっては、作成に用いたCADデータのほか、PDF及び発注者においても編集可能な形式とすること。特にCADデータ、表及び文章データにおいては、以下のソフトウェアにより編集可能な形式とすること。

また、ファイル名はその内容を示す分かりやすいものとし、ファイルリストも添付すること。

CADデータ：作成に用いたCADソフト及びフリーCADソフト（Jw_cad）

表・文章データ：Microsoft Excel、Microsoft Word

なお、契約締結後、成果品作成等に関して、必要に応じて、発注者と打合せを行うものとする。

(3) 納入先

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会事務局施設調整課

（栃木県国体・障害者スポーツ大会局施設調整課）

栃木県宇都宮市埴田1丁目1番20号 栃木県庁北別館4階

電話 028-623-3523 FAX028-623-3527